

きらり

令和8年 4・5月
舞鶴市立新舞鶴小学校
通級指導教室 62-4643

一人一人の「その子らしさ」とともに

校庭の草木が芽吹き、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。新しい学年を迎え、子どもたち一人一人が、それぞれの思いを胸に新たな一步を踏み出しています。保護者の皆様におかれましては、お子様のご進級、誠におめでとうございます。

通級指導教室は、子どもたち一人一人の学び方や感じ方の違いを大切にしながら、「自分らしく学校生活を送る力」を育てるための教室です。得意なこともあれば、少し苦手に感じることもあります。そのどちらも含めて、その子自身であり、どの歩みも大切な成長の過程であると、私たちは考えています。

4月は、新しい環境や人との出会いに期待がふくらむ一方で、知らず知らずのうちに緊張や不安が高まりやすい時期でもあります。子どもたちは大人が思っている以上に、周囲の状況を感じ取り、精一杯頑張ろうとしています。通級指導教室では、そうした子どもたちの思いに丁寧に耳を傾け、安心して気持ちを表し、自分のペースで取り組める時間を大切にしています。

「できた」「わかった」という小さな成功体験は、次への意欲や自信につながります。また、思うようにいかなかった経験も、振り返りや関わり方次第で、次の成長の土台となります。通級指導教室は、その一つの経験を大切に積み重ねていく場でありたいと考えています。

通級での学びは、教室の中だけで完結するものではありません。在籍学級での学習や友達との関わり、ご家庭での生活と結び付くことで、子どもたちの力として確かなものになっていきます。そのため、本校では担任の先生方や関係職員との連携を大切にするとともに、保護者の皆様との対話を通して、子どもたちを多くの目で見守る体制づくりを進めています。

学校は、子どもたちが安心して失敗し、やり直し、成長していける場所でありたいと願っています。通級指導教室の取組も、その一助となるよう、教職員一同、心を合わせて支援にあたっています。

本年度も通級指導教室だより「きらり」を通して、教室の様子や指導のねらい、子どもたちの姿をお伝えしてまいります。一人一人の成長を温かく見守りながら、子どもたちとともに歩む1年にしていきたいとします。保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げますとともに、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

舞鶴市立新舞鶴小学校
校長 亀井 敬介

通級担当者のご挨拶

子どもたちは通級指導の中で「新しいことに挑戦してみたい」「苦手なことを少し練習してみたい」と自分なりの目標を持ちながらチャレンジし、試行錯誤を重ねています。子どもたちが安心して、自分の思いや考えを素直に表現できる場となるよう、今年度も取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

福田 千佳子

授業の参観について

ご希望がありましたら、いつでも通級指導を参観していただけます。その場合、行事等で時間割を変更することもありますので、事前にご連絡ください。

